

【3～5月（冬眠明け）】

○冬眠明けする順番

オス → 子のいないメス → 子連れメス

○子連れメスは5月上旬頃まで冬眠穴で過ごす

※子グマは1歳か2歳で親離れ



・フキ
・セリ科（エゾニユウ、アマニユウなど）
・ザゼンソウ
・ミズバショウ
・イラクサ etc…

・ウドなどの植物
・アリ
・ザリガニ etc…

食べ物がないので
寝ます…

・木の実（ドングリ、クルミ等）
・果実（ヤマブドウ、コクワ）
・サケ・マス
※遡上する川が近くにあれば

【12～3月（冬眠・出産）】

○ヒグマは元々冬眠は必要ない（しなくてもよい）

→ 餌が不足する季節を寝てやり過ごす

→ ヒグマの冬眠は「うたた寝」

○妊娠メスは早めに冬眠穴入り

→ 子グマを冬眠穴内で出産（翌年1月下旬～2月）

【5～7月（繁殖期）、8～9月（端境期）】

○弱いオス、母子グマ

→ **強いオスを避け、市街地付近に出没増加**

※成獣オス：メスを求め広範囲を行動 → オスの闘争発生

※母子グマ：オスを避けて行動 → 「子ごろし」を回避

○食べ物 **少** → **農作物被害が発生しやすい時期**

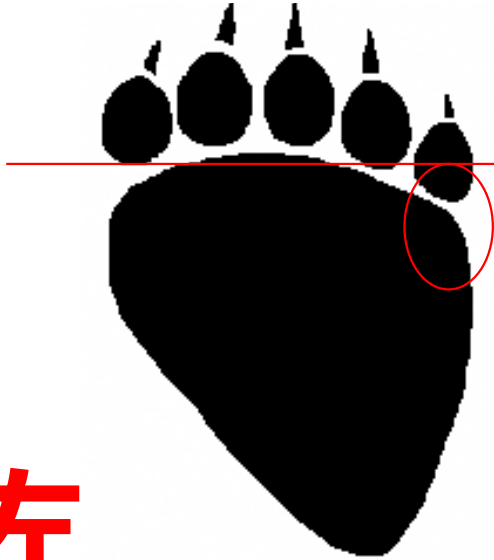
【10～11月（冬眠の準備）】

○脂肪を蓄える食欲の秋

→ **山の実りが不調の場合、人里周辺に下りてくることも**

参考資料

ヒグマのうしろ足



左

ヒグマのまえ足



左



足の大きさはここの幅を測る

参考資料